

2015年5月11日

報道関係各位

三菱地所レジデンス株式会社
相鉄不動産株式会社
丸紅株式会社
HITOTOWA INC.**入居前から入居後までの6年間で計60回のエリアコミュニティ支援プログラム****「ザ・パークハウス 西新宿タワー60」において『西新宿CLASS in the forest』始動
～「ゆるやかなつながり」のあるライフスタイルを送ろうをスローガンにマンションと地域のコミュニティ形成を支援～**

三菱地所レジデンス株式会社、相鉄不動産株式会社、丸紅株式会社は、東京都新宿区西新宿5丁目にて開発中の「ザ・パークハウス 西新宿タワー60」において、居住者同士や周辺地域をつなぐエリアコミュニティを支援する活動として、HITOTOWA INC.と連携し、『西新宿 CLASS in the forest』を始動しました。

東日本大震災以降、マンションにおけるコミュニティ形成の重要性がより高まっていますが、『西新宿 CLASS in the forest』では、自然、防災・減災、多様性という3つのコンセプトを軸に、入居前の2015年から入居後の2020年まで6年間にわたって多彩な集いの場を提供し、長年にわたる地域の想いが再開発を経ても受け継がれ、新たにマンションに居住される方が地域と共に暮らすことを企図しています。

本物件では入居前15回、入居後45回の合計60回のプログラムを「CLASS 60」として、外部専門家と連携し、企画・運営・提供をしています。その第1回目として、2015年1月20日に「HOMETOWN MEETING vol.1」、第2回目として、5月3日に「HOMETOWN MEETING vol.2」を実施し、本物件契約者や購入検討者の方をはじめ延べ約90名の来場を迎え、「都心生活をHOMETOWNにするには」等をテーマにトークセッションを行い、マンションと地域の未来について語り合いました。本物件のような大規模物件において、参加された入居前の契約者・購入検討者の方々に、一斉入居当初からのコミュニティの核となっていたことも狙っています。

今後も定期的にエリアコミュニティプログラムを開催し、入居前からのコミュニティ形成、地域とのつながりを支援してまいります。



▲ 「HOMETOWN MEETING vol.1」 (1月20日)の様子



▲ 「HOMETOWN MEETING vol.2」 (5月3日)の様子

◀ 「HOMETOWN MEETING」の主な内容▶

HOMETOWN MEETING vol.1 (2015年1月20日)

各ナビゲーターからのプレゼンテーションの後、「2020年の東京/西新宿」「西新宿 CLASS in the forest への想い」「都心生活を HOMETOWN にするには」をテーマに、ナビゲーターによるフリートークを行い、参加者によるグループワークも実施しました。

- ・ナビゲーター 東京おもちゃ美術館 館長 多田 千尋氏 (本物件の共用部を監修)
一般社団法人 more trees 事務局長 水谷 伸吉氏 (本物件の共用部を監修)
一般社団法人アスリートソサエティ 秋本 真吾氏 (200m ハードル アジア・日本最高記録保持者)
Community Crossing Japan(CCJ) 吉高 美帆氏 (本物件の防災プログラムを監修)
HITOTOWA INC. 代表 荒 昌史氏
- ・参加人数 約 50 名

・主なコメント

「このマンションでは震災で命を落とす人をゼロにしたい。とにかく参加してみることが大切。」(CCJ 吉高氏)

「このマンションで全国一かけっこが速い子供を育てたい。様々な機会、きっかけを設けたい。」(アスリートソサエティ 秋本氏)

「沖縄の方言“ファーカンダ”(祖父母と孫がつながる様子を表した言葉 葉っぱと蔦のように切れない関係の意味)のように、多世代を木の空間で交流させていきたい。」(東京おもちゃ美術館 多田氏)

「ジビエとして鹿肉を楽しむ等、都市と森を堅苦しくない形でつなげていきたい。」(more trees 水谷氏)



HOMETOWN MEETING vol.2 (2015年5月3日)

各ナビゲーターからのプレゼンテーションの後、「2020年の東京/西新宿」「西新宿 CLASS in the forest への想い」「都心生活を HOMETOWN にするには」をテーマに、ナビゲーターによるフリートークを行い、参加者によるグループワークも実施しました。

- ・ナビゲーター NPO 法人えがおつなげて 代表 曾根原 久司氏
(三菱地所グループの CSR 活動「空と土プロジェクト」がパートナーとして連携)
株式会社生態計画研究所・NPO 法人生態教育センター 奇二 正彦氏
(本物件の周辺生物調査、環境コミュニティプログラムを監修)
Community Crossing Japan(CCJ) 吉高 美帆氏 (本物件の防災プログラムを監修)
株式会社フォーシーカンパニー 鎌田 菜穂子氏
(入居後3年間本物件に定期的に滞在し、コミュニティサポートを実施)
HITOTOWA INC. 代表 荒 昌史氏

- ・参加人数 約 40 名

・主なコメント

「都市と農山村を元気にしたい。山梨と連携して、間伐材を活用したシイタケ栽培を行いたい。」(えがおつなげて 曾根原氏)

「西新宿の周辺生物調査においても、渡り鳥など多くの生物の発見があった。ぜひ、自然と自然、人と自然、人と人をつなげる多くの体験イベントを開催したい。」(生態計画研究所 奇二氏)

「新宿は自分自身も子育てをした縁のある場所である。“ありがとう”がつながる場所にしていきたい。」(フォーシーカンパニー 鎌田氏)



HOMETOWN MEETING 参加者の声

「通常は引渡後に管理組合が行っていくイメージだが、入居前にコミュニティづくりを行える点が良い。」
「住むだけではなく“つながり”“学び”など様々な魅力のあるマンションは素敵だと思った。」
「マンション居住と農村や生き物がつながっていくという考え方が新鮮だった。」

《エリアコミュニティ支援プログラム『西新宿 CLASS in the forest』について》

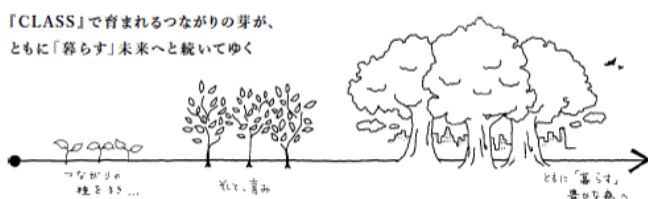
エリアコミュニティへの想い

本物件は、20 年来の地元にお住まいの方々を中心に事業検討が進められてきた市街地再開発事業であり、建物のハード面だけでなく、ソフト面においてもその想いを受け継ぎながら、新たにお住まいになる方も共に暮らす未来を描き、心地良い距離感、“ゆるやかなつながり”のコミュニティを形成することを企図しています。

また、本物件の位置する西新宿 5 丁目周辺エリアは複数の再開発事業や防災街区整備事業の構想があり、将来的には大規模な居住エリアとして整備が加速することが期待されています。『西新宿 CLASS in the forest』は、居住者同士や地域が繋がり、お互いに支え合える安心・安全な街になること、都心にありながら自然を身近に感じられる街になること、「ザ・パークハウス 西新宿タワー60」を拠点に、将来にわたり、魅力あふれる西新宿レジデンスエリアの発展を支援していくものです。

STORY

「CLASS」で育まれるつながりの芽が、
ともに「暮らす」未来へと続いてゆく



西新宿
CLASS
in the forest

3つのコンセプト

1) 「触れる」～五感で触れる「自然」～

西新宿という都心でありながら、周囲の新宿中央公園、神田川などの緑のつながりの中に、本物件の足元に緑の公開空地「結いの森」が誕生することにより、地域のエコロジカルネットワークに新たな潤いが誕生します。自然を軸にコミュニティを育む仕組みなどが評価され、本物件は一般社団法人いきもの共生事業推進協議会による「いきもの共生事業所認証(ABINC認証) [集合住宅版]」を業界で初めて取得しています。

2) 「支える」～共助の「防災・減災」～

本物件は制振装置を採用し、6フロアに防災倉庫（地下2階には地域防災倉庫）を設置し、地域防災拠点の機能を担います。ハードだけでなく、いざというとき互いに手を差し伸べ合える、居住者同士や地域との関係づくりのため、被災生活まで想定した、より実践的な防災ワークショップの実施を予定しています。

3) 「広がる」～国際先進都市としての「多様性」～

本物件の立地する西新宿は、国際先進都市として多様性がある街であり、本物件が竣工する2017年、さらに2020年の東京オリンピック・パラリンピックに向けて、東京は各地域の多様性の魅力を高めていくことが大切となります。「CLASS60」では国際大会を経験したアスリートによるプログラムなど、国際多様性を体感できる場づくりを予定しています。

『西新宿 CLASS in the forest』の「CLASS」という言葉には共に知識や体験を学ぶ授業や講座、そのコミュニティの場である学級という意味の「クラス」、そしてこの場所で生活を育むという意味の「暮らす」という二つの意味を込めています。また、「in the forest」には「CLASS」の多様なつながりが森を舞台に行われていくという想いを込めています。本物件の敷地内には約 1,900 m²の公開空地「結いの森」が広がっており、その森は地域の防災拠点になると共に、末永く地域コミュニティの象徴となることを期待しています。また、シンボルマークは自然、防災・減災、多様性の3つのコンセプトを表す3種類の木の年輪。木の成長と共に年輪が広がっていくように、CLASSを通じて人のつながりが生まれ、その輪がゆるやかに広がっていくことを期待しています。

今後開催予定の「CLASS 60」プログラム

2017年の入居迄に15回開催(うち2回開催済)、入居以降に45回開催し合計60回開催。

- ✓ 「東京おもちゃ美術館」での木のぬくもり体感ツアー(本年7月11日開催予定)



- ✓ 「Community Crossing Japan(CCJ)」による、入居前から実践する防災・減災ワークショップ体験(本年8月開催予定)



- ✓ 「NPO 法人 生態教育センター」による西新宿周辺の街歩き自然観察体験ツアー(本年秋頃開催予定)



※写真はイメージです。またプログラムはあくまでも企画であり、今後変更になる場合があります

<今後のスケジュールイメージ>

コンセプト	連携	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年
五感で触れる「自然」	東京おもちゃ美術館	15CLASS (入居前の15回のプログラム) ・第1弾、第2弾ではトークイベント HOMETOWN MEETING vol.1 / vol.2 を開催 ・第3弾以降は、各連携先と協力し、 「自然」「防災減災」「多様性」のテーマごとに 深く掘り下げるプログラムを実施予定			45CLASS (入居後の45回のプログラム) ・コミュニティサポートの専門家 「フォーシーカンパニー」のスタッフが定期的に滞在 ・入居者同士、周辺地域との “ゆるやかなつながり”のあるライフスタイルを企画		
	more trees						
	生態教育センター 空と土プロジェクト						
共助の「防災減災」	CCJ						
国際先進都市としての「多様性」	アスリートソサエティ						

入居
2017年11月下旬(予定)

エリアコミュニティプログラム『西新宿 CLASS in the forest』HP : <http://nishishinjyuku-class.tokyo>

<「ザ・パークハウス 西新宿タワー60」物件概要>

所在地：東京都新宿区西新宿5丁目700番（地番）

敷地面積：7,530.65㎡

構造・規模：鉄筋コンクリート造（一部鉄骨造）・地上60階地下2階建

総戸数：954戸（事業協力者住戸177戸含む）、

その他事業協力者店舗15区画（他に管理室、ゲストルーム、ミーティングスペース等）

売主：三菱地所レジデンス株式会社、相鉄不動産株式会社、丸紅株式会社

施工：株式会社フジタ

着工：2014年3月31日

竣工：2017年7月下旬（予定）

引渡：2017年11月下旬（予定）

お客様からのお問い合わせ先

「ザ・パークハウス 西新宿タワー60」レジデンスギャラリー

電話番号：0120-245-601

営業時間：10:00～18:00（水・木曜日定休、祝日を除く）

物件HP：<http://www.mecsumai.com/ht60/>



▲「ザ・パークハウス 西新宿タワー60」外観完成予想CG